40をもってJKK

全旅連・女性経営者の会 リレーコラム Vol.75

北野　一美さん
鹿児島県南さつま市
ビジネスホテル日新館

山梨県の甲府湯村温泉・湯村ホテルB&Bの山本和美さんより急きょバトンを渡されました鹿児島県のビジネスホテル日新館の北野一美と申します。

当館がございます南さつま市は、薩摩半島の西南端に位置し、白砂青松の吹上浜とリアス式の変化に富んだ海岸線を有します。国道226号線沿線は「南さつま海道八景」と名付けられて、東シナ海に沈む夕日や国指定名勝「坊津」などの絶景に加えて、鑑真大和上上陸の秋目などの風景を楽しむことができます。最近はマリンレジャーとしてダイビング、カヤック、釣りも楽しめます。そんなに深くない場所でも、岩陰ではたくさんの魚が泳いでいる姿を見ることができます。

また、山の方に目を向けますと九州百名山に選ばれた金峰山と野間岳がございます。金峰山は、まるで女性が横たわっているような姿をしており、高さは東京スカイツリーと同じとのことです。

市の中心部にあります竹田神社には、薩摩島津家中興の祖として知られる島津忠良（日新公）が祀られ、毎年7月23日には遺徳を偲んで「六月灯」が催されます。この周辺には、武家屋敷も残されていますので、昔を想像しながら散策するのも楽しいです。

それから、毎年ゴールデンウイークを中心に吹上砂丘の砂を利用し最大10メートル級を筆頭に百基近い砂像が並ぶ「吹上浜砂の祭典」が開催されて多くの来場者が訪れています。

海と山、歴史、食に深み

鹿児島と言えば、やはり焼酎は外せませんね。南さつま市内にも7つの酒造会社がございます。中には工場見学ができるところもありますので、自分好みの物を探して「だいやめ」はいかがでしょうか。鹿児島では晩酌のことを「だいやめ」と申します。

今年は戦後70年の節目の年です。この南さつまにも、終戦間際の3カ月だけ特攻のために使われた「万世飛行場」がありました。今は、その場所近くに「万世平和祈念館」が建てられています。

次にバトンをお渡しするのは滋賀県の白浜荘の前川裕美さんです。